

# 010CR / 008CR / 005

ミニ油圧ショベル

**FIGA**



	010CR	008CR	005
機械質量	1,030kg	950kg	500kg
標準バケット容量	0.019m <sup>3</sup>	0.016m <sup>3</sup>	0.011m <sup>3</sup>
エンジン定格出力	7.4kW (10.2PS)	7.4kW (10.2PS)	3.5kW (4.8PS)

キャタピラー

国土交通省超低騒音型建設機械 (010CR, 008CR)

国土交通省低騒音型建設機械 (005)

# 手軽に使えて 仕事はパワフル。 スーパーミニショベル

ファイガ  
**FIGA**

よりコンパクトで、より高い作業能力を。  
限られたスペースでの作業ニーズに応じて生まれた  
超ミニ油圧ショベル FIGA (ファイガ)。  
狭い現場で発揮する使いやすさを、  
乗って実感するスムーズな動きを、  
この小さいボディに詰めこんでお届けします。



**010CR**

1,030kg  
0.019m<sup>3</sup>  
7.4kW (10.2PS)  
Photo: ブレーカ配管付 (オプション)



**008CR**

950kg  
0.016m<sup>3</sup>  
7.4kW (10.2PS)  
Photo: ブレーカ配管付 (オプション)

**F** *lexibility* ———— 多彩  
自慢の作業力で、建築に、造園に、  
農作業にと用途を広げます。

**I** *dea* ———— 独創  
コンパクトにまとめられた車体デザインが  
狭い現場でも自在の対応力を発揮します。

**G** *uard* ———— 信頼  
狭い場所での作業も安心な、  
機体損傷防止策を各所に採用しています。

**A** *chievement* ———— 適応  
国土交通省の超低騒音 / 低騒音基準値をクリア  
街中や夜間工事でも安心です。

- 国土交通省超低騒音型建設機械 (010CR, 008CR)
- 国土交通省低騒音型建設機械 (005)
- 陸内協\*小型汎用ディーゼルエンジンの  
排出ガス自主規制適合エンジン搭載  
\*日本陸用内燃機協会



※特定特殊自動車排出ガス基準  
および国土交通省第3次基準値  
排出ガス対策対象外



**005**

500kg  
0.011m<sup>3</sup>  
3.5kW (4.8PS)

**FIGA** [ファイガ]

FILIA + REGA ⇒ FIGA  
ラテン語の「娘」 「レガ」 「ファイガ」  
CAT油圧ショベル「REGA」のDNAを継承した  
「娘」をイメージした造語です。

# 010CR / 008CR

機械質量1,030kg/950kg  
パワフルコンパクトFIGA。

**FIGA**

\*このページの写真はすべてブルーカ配管付 (オプション) です。



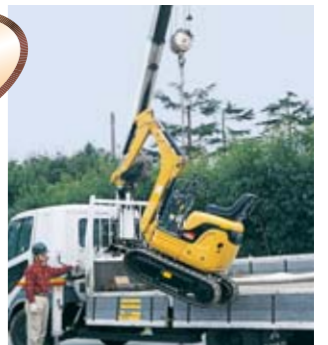
広い用途を  
ゆとりでカバー

コンパクトボディでも作業はパワフル。  
**2トンダンプへの積み込みも可能**です。

最大掘削高さ	3,055mm [010 CR]
	2,775mm [008 CR]
最大掘削深さ	1,800mm [010 CR]
	1,600mm [008 CR]
バケット掘削力	10.4kN (1.06tonf) [010 CR]
	9.8kN (1tonf) [008 CR]

一点吊り可能

機体を吊り上げての搬入が容易です。



操作が楽な  
ゆったりスペース



スムーズな操作の**油圧パイロット式操作レバー**を採用しました。(010CR)

視界も足元も広い集中一体式コンソールです。

クッション性の高い**一体成形シート**を採用しました。



### 大型3気筒エンジン

クラス最大7.4kW (10.2PS)のパワーを誇る大型3気筒エンジンを搭載。しかも、陸内協\*排出ガス自主規制に適合したクリーンなエンジンです。 \*日本陸内燃機協会



レンタル用途にも便利。  
コントロールボタンチェンジャ



レバー1本で2つの操作パターンに切り替えられます。(010CR)



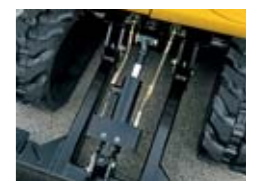
ロッドの付け換えで容易にパターン変更可能です。(008CR)

早く、簡単に、  
クイックメンテナンス

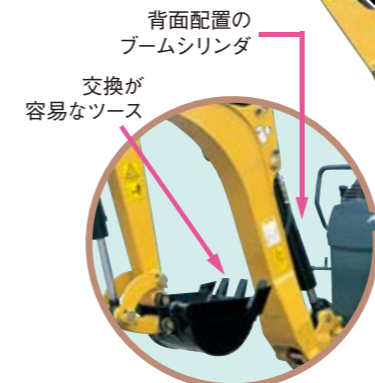
エンジンフードはフルオープンタイプです。



ピン廻止めは工具不要の**リングピン式**です。



**分割式ドーザホース**でホース交換が容易です。



背面配置の  
ブームシリンダ  
交換が  
容易な  
ツース

ブームシリンダを背面に配置ダンプベッセルとブームシリンダとの接触を気にせず積み込み作業ができます。また、岩などのかかえ込みも可能になりました。

後ろを気にせず  
小旋回

門扉幅内で  
進入OK!

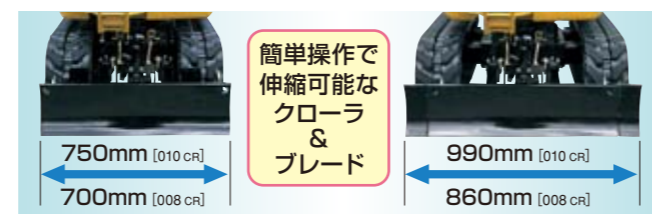


後端旋回半径  
500mm

5mm [010 CR]  
70mm [008 CR]



750mm [010 CR] 最小車体幅 700mm [008 CR]



油圧により容易に幅が変えられる**クローラのスライド式拡幅機構**を採用。収縮時には狭所進入が容易になり、拡幅時には高い安定性を確保します。

旋回時のクローラからはみ出し量が010CRで5mm、008CRでも70mmの**後方超小旋回機**。500mmの後端旋回半径に加え、スイング時のフロント旋回半径もそれぞれ1,075mm(010CR)、1,065mm(008CR)と小さく、狭い場所でフル稼働します。



壁ぎわやガードレールぎりぎりの側溝掘りも**ワイドなオフセット**で思いのままです。

ワイドオフセットで壁ぎわも効率UP

最大オフセット量  
435mm

# 005

## 機械質量500kg 手軽なスモールFIGA。

# FIGA



仕事がかどる  
パワフルスモール

小さい機体に凝縮した作業性能。  
作業範囲に、掘削力に、ワンサイズ  
上をゆく掘削パワーで、仕事か  
はかどります。

- 最大掘削高さ  
**2,245mm**
- 最大掘削深さ  
**1,305mm**
- バケット掘削力  
**7.45kN (760kgf)**
- エンジン出力  
**3.5kW (4.8PS)**



車体幅690mm  
屋内進入もスムーズ

車体幅は690mm。  
門扉はもちろん屋内にも  
進入可能です。



690mm  
車体幅



自走で入れない場所も  
**1点吊り**で容易に搬入  
できます。

1.5m幅内で180° 旋回  
狭い現場にピッタリ



バンパー兼用の  
カウンタウェイト  
で機体を守ります。



710mm  
後端  
旋回半径

780mm  
フロント  
最小旋回半径  
(スイング時)

簡単な操作で  
スムーズオペレーション



スイング  
切替レバー

日常整備は  
簡単に



- ゆったりしたフットスペースを確保した運転席です。
- スイング操作は切替式で旋回レバーと共用。**  
長いレバーストロックで微操作が容易です。

- エンジン点検が容易なフルオープンタイプです。
- ブレードおよびスイングシリンダへの**給脂は2,000時間不要**です。
- ブームシリンダカバーの装着で万一の損傷からガードします。

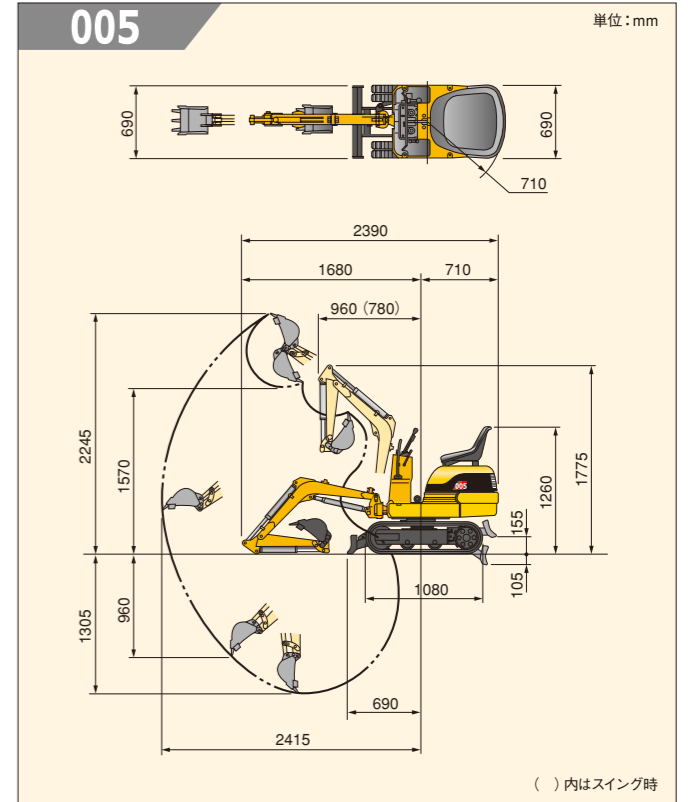
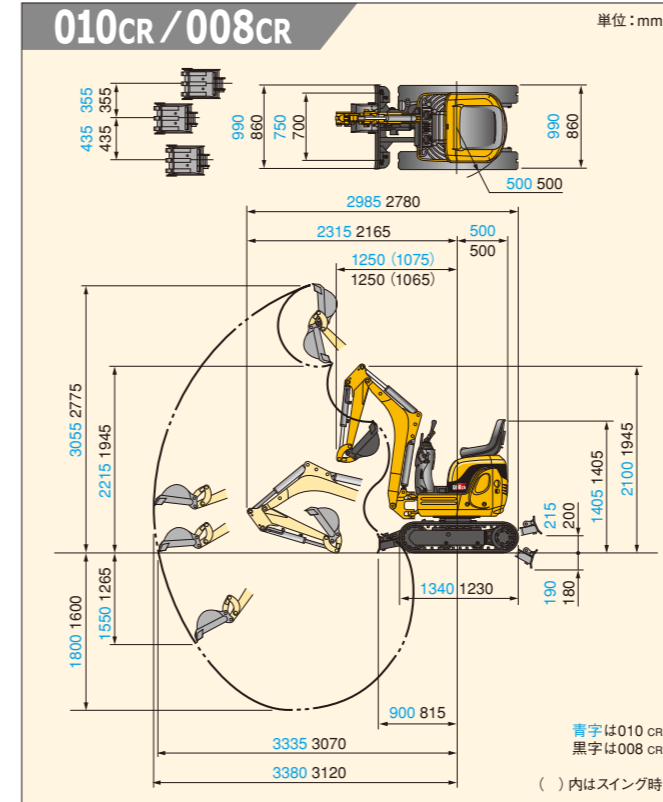
PTOポートを  
標準装備



ハンドブレーカなどに使用できる**PTOポートと専用ペダル**を標準装備。  
作業現場の油圧動力源として利用できます。

# Specifications

## ■外形寸法および作業範囲



## ■仕様

	010 CR	008 CR	005
機械質量	kg 1,030	950	500
標準バケット容量(ツース)	m <sup>3</sup> 0.019 (着脱式)	0.016 (着脱式)	0.011 (溶接)
標準バケット幅	mm 368 (サイドカッタ含む) / 350 (サイドカッタ含まず)	318 (サイドカッタ含む) / 300 (サイドカッタ含まず)	318 (サイドカッタ含む) / 300 (サイドカッタ含まず)
最大掘削力 (バケット)	kN 10.4 (1,060kgf)	9.8 (1,000kgf)	7.45 (760kgf)
旋回速度	min <sup>-1</sup> 8.3 (8.3rpm)	8.3 (8.3rpm)	7.5 (7.5rpm)
走行速度	km/h 4.0 (高速) / 2.0 (低速)	4.0 (高速) / 2.0 (低速)	1.4
登坂能力	度 30	30	30

## ■エンジン

名称	クボタD722-E4-BH-5US ディーゼルエンジン	クボタD722-E4-BH-4US ディーゼルエンジン	クボタOC62-E3-D-BH ディーゼルエンジン
形式	4サイクル、水冷、直列3気筒	4サイクル、水冷、直列3気筒	液冷単気筒立形
定格出力/回転数	kW/min <sup>-1</sup> 7.4 / 2,050 (10.2PS / 2,050rpm)	7.4 / 2,050 (10.2PS / 2,050rpm)	3.5 / 2,500 (4.8PS / 2,500rpm)

## ■油圧機器

ポンプ形式	定容量歯車式×2	定容量歯車式×2	定容量歯車式×2
-------	----------	----------	----------

## ■容量

燃料タンク(軽油)	ℓ 12	12	4.0
油圧作動油	ℓ タンク12.5	タンク12.5	タンク7.2

## ■寸法

輸送時	全長	mm 2,985	2,780	2,390
全幅	mm 750 (収縮時) / 990 (拡幅時)	700 (収縮時) / 860 (拡幅時)	690	
	全高	mm 1,405	1,405	1,260
最低地上高	mm 140	150	150	
後端旋回半径	mm 500	500	710	
クローラ全長	mm 1,340	1,230	1,080	
クローラ全幅	mm 750 (収縮時) / 990 (拡幅時)	700 (収縮時) / 860 (拡幅時)	690	
シュー幅	mm 180	180	150	

## ■ブレード

幅×高さ	mm 990 (拡幅時) / 750 (収縮時) × 200	860 (拡幅時) / 700 (収縮時) × 200	690 × 175
最大上昇量/下降量	mm 215 / 190	200 / 180	155 / 105

※単位は国際単位系によるSI単位表示です。また ( ) 内は従来の単位表示による参考値です。

## ■バケットバリエーション

010 CR 0.016m<sup>3</sup> (300mm、着脱式/溶接)、0.019m<sup>3</sup> (350mm、着脱式)、0.021m<sup>3</sup> (380mm、溶接)

008 CR 0.016m<sup>3</sup> (300mm、着脱式)、0.019m<sup>3</sup> (350mm、着脱式/溶接) 005 0.008m<sup>3</sup> (250mm、着脱式)

## ■オプション

010 CR ・ブレーカ配管 008 CR ・ブレーカ配管 ・固定脚仕様 (機械質量 910kg / クローラ全幅 820mm / 走行速度 2.0km/h)

# FIGA

## 010CR / 008CR / 005

ミニ油圧ショベル

### キャタピラー

本社 (代表) 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1 〒220-0012 TEL.045-682-3800  
(HPアドレス) [http://www.cat.com/ja\\_JP/](http://www.cat.com/ja_JP/)

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

CATERPILLAR (キャタピラー) 及びCATはCaterpillar Inc.の登録商標です。  
FIGAはキャタピラージャパン合同会社の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。  
掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。  
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

お問い合わせ先

004595C2-09(JA)(0426)